

## 「団塊&シニアのみなさま全員集合！！～昔のイ こと教えてください～」

### 東久留米青年会議所主催

2009年度 東久留米青年会議所 56回  
例会が2月27日(金)18時30分から21  
時まで市民プラザで開催されました。当会  
から小川、川島、小山の3名で出席しまし  
た。

### 会議目的

明るい未来のあり方を導き出すために、  
現代社会を見つめなおす必要がある。そ  
のためには。少なくとも戦後の復興期から  
高度経済成長を経て現代に至る時代の  
背景を理解する必要がある。

我々は、明るい未来とはどうあるべき  
か、そのために大切なことは何であるの  
か、地域の先人達とともにその答えを導き  
だし、それらを実現させていく環境づくりを  
進めていく。

### 事業概要

- ① メンバーおよび団塊以前世代の代表  
者達とグループに分かれ意見交換する。
- ② 設定されたテーマをもとに各グループ  
でフリーディスカッション(ワークショップ形  
式)で意見集約をする。
- ③ 目指すべき明るい未来についておよ  
びそのために必要なことを導き出し今後  
のJC活動に生かす。

### 事業内容

#### ① チーム分け

4テーブルに分ける。団塊世代以前の参  
加者4～6名 メンバー4～6名  
ファシリテータ役 青年会議所担当委員会  
メンバーが行う。  
意見集約手法 ワークショップ形式(模造  
紙にポストイット等を貼り付けて意見集  
約)

#### ② 第一部

##### テーマ

「昔と今の違いは何？」～良い点・悪い点  
を抽出し、大切な課題を導き出そう。～

##### カテゴリー

模造紙に領域区分を設定

- A 昔の良かったところ
- B 昔の悪かったところ
- C 今の良いところ
- D 今の悪いところ

##### 目的

昔と今の違いを議論し、課題(社会や国家  
に依存することではなく、自らに関わる地  
域のこと等)(明るい未来に向けて取り組  
むべき事項等)を抽出していく。

#### ③ 第二部

##### テーマ

「明るい未来とは？」～明るい未来づくりに  
向け、具体的な取り組みを導き出しま  
す。～

##### カテゴリー

- A) 地域
- B) 団塊&シニア
- C) 青年
- D) その他(依存は駄目)

##### 目的

第1部で抽出された課題を題材にしなが  
ら「明るい未来」はどうあるべきか議論す  
る。第1部で抽出された・・・等々

戦中戦後の混乱の中、食糧難に  
ひもじい思いを重ね幾多の困難を  
乗り越えて来たことを思い出しなが  
ら、どんな良いことがあったか、ま  
た、悪かったことは何だろうと色々  
と考えさせられました。そんなこと  
から、今失っている良いと思われ  
ることなどをどう復活させたら良く  
なるか考えてみました。若い青年  
会議所の人達がこのような会議を  
設け、研鑽を重ねより良い社会を  
作ろうと努力してくださることは有  
難いことです。東久留米市もより住  
みやすい安心安全なまちになるこ  
とを期待しています。